

平成26年度内閣府 地震・津波防災訓練 【千葉県いすみ市】

実施報告書
(概要版)

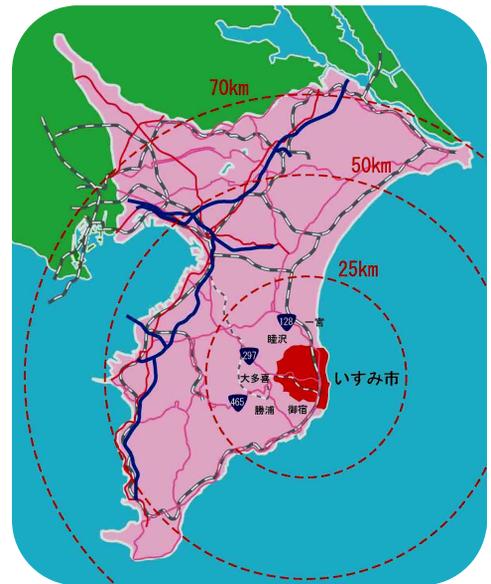
実施概要

千葉県いすみ市について

千葉県いすみ市は、平成17年12月5日に旧夷隅町と旧大原町、旧岬町の3町が合併して誕生した温暖な気候と肥沃な耕地に恵まれ四季折々の農作物が豊かに実る「田園都市」です。

千葉県の南東部に位置し、東京都心から75km圏内、千葉市からは45km圏内の位置にあり、市の東側は太東～岩船まで約21.5kmが太平洋に面し、北部は長生郡一宮町、睦沢町に、西部は大多喜町に、南部は勝浦市、御宿町に接しています。

人口は約40,000人。



参照：「いすみ市総合計画（基本構想）」より

訓練概要

■訓練想定：11月8日（土）9時00分頃、房総半島沖を震源とするM8.2の大きな地震が発生し、いすみ市では震度6強を観測し、建物の倒壊や道路の破損等、大きな被害が発生した。

9時03分に大津波警報（巨大）が発表（津波到達時間：大原漁港20分）された。いすみ市は、ただちに、住民に対し防災行政無線・いすみ市防災メール等で津波からの避難を呼びかけるとともに、災害対策本部（現地）を設置した。

9時20分頃、沿岸部に9m以上の津波が押し寄せ、家屋や車両等が流出するなど甚大な被害が発生。大原・岬地域の避難所は津波の浸水で使用できないため、夷隅地域の指定避難所の開設を決定した。

■日 時：平成26年11月8日（土）9:00～13:00

第一部	情報伝達・広報・津波監視訓練	9:00～
	津波避難訓練	9:03～
	孤立者の救助訓練	9:35～
	避難者の輸送及び受入れ訓練	9:35～
第二部	炊出し訓練等	11:00～
	体験型訓練及び防災啓発	11:00～
	行方不明者の捜索・救助訓練	11:00～
	救護所開設・災害医療活動訓練	11:22～

■実施体制：主催／内閣府、千葉県、いすみ市

■参加者：約2,500名（住民、市外在住者、関係機関（5ページ参照））

当日の訓練内容

■第一部 津波避難対象地域

09:00～ 情報伝達・広報・津波監視訓練

震度6強の大地震が発生し、大津波警報(巨大)が発表されたことを想定し、各家庭等で身を守る訓練を行った後、市役所、広域消防、警察署、郵便局、消防団による避難を促す広報を実施するとともに、高台からの消防団による津波監視を行い、消防団本部へ状況を報告した。

▼千葉市消防局ヘリによる情報周知



▼津波監視訓練



09:03～ 津波避難訓練

住民参加による津波緊急避難場所への避難訓練をはじめ、大原、太東の両海水浴場では、オレンジフラッグを掲揚し、津波の危険を海水浴客に知らせ、指定された高台への避難誘導訓練を行った。

さらに、要配慮者の避難訓練として、第三保育所の園児を高台まで避難させる訓練を実施し、第三保育所から一時避難場所である教習所跡地まで徒歩で誘導、そこから農村環境改善センターまでバスで輸送した。

▼住民参加による避難訓練



▼観光客の避難訓練



▼要配慮者の避難訓練



09:35～ 孤立者の救助訓練

ヘリコプターにより孤立者を避難させる訓練を実施した。

いすみ市文化とスポーツの森野球場から、陸上自衛隊第1ヘリコプター団の大型ヘリコプター(CH47・通称チヌーク)にて体験飛行を行った。

CH47は輸送力に優れ最大55名、約8tの物資を空輸可能

▼CH47に乗り込む訓練参加者



▼参加者を乗せて飛び立つCH47



09:35～ 避難者の輸送及び受入れ訓練

緊急避難場所に避難した被災者を、より安全な場所へ輸送する訓練を実施。自衛隊大型車両が住民を広域避難場所であるいすみ市文化とスポーツの森へ輸送するとともに避難者受入訓練を実施した。

また、併せて市現地災害対策本部開設訓練を実施した。

▼自衛隊車両に乗車する参加者



▼避難者の受入れの様子



当日の訓練内容(続き)

■第二部 いすみ市文化とスポーツの森

11:00～ 炊出し訓練等

陸上自衛隊高射学校、千葉県エルピーガス協会長夷支部、いすみ市女性の会連絡協議会、いすみ市赤十字奉仕団、自主防災組織(伊能滝・上寄瀬・四堰)による炊出し訓練を実施し、おにぎり、豚汁等の配布を行った。また、陸上自衛隊需品学校による足湯の設置訓練も行われた。

▼炊き出し訓練



▼足湯の設置訓練



11:00～ 体験型訓練及び防災啓発

消火器体験、地震体験、災害自動販売機体験、水電池の展示、災害派遣活動等の写真やパネル展示・DVD上映、地震災害時の家具の動きのDVD上映、各種展示(マイコンメーター・ガス器具等、住宅用火災警報器、家具転倒防止金具、防災テント(ミニチュアモデル)、防災用マットレス、簡易トイレ・ランタン作成等、災害時の郵便の取り扱い)、飲料水等の配布などを実施した。

▼千葉県の起震車による地震体験訓練



11:00～ 行方不明者の捜索・救助訓練

陸上自衛隊高射学校、千葉県警察本部、夷隅広域消防本部、日本赤十字社千葉県支部による行方不明者捜索・救助訓練を実施した。

千葉県警察本部第三機動隊が保有する急斜面や悪路、冠水地域でも走行可能なユニモグ等で被災者の捜索を行い、瓦礫の中に取り残された被災者を油圧ジャッキやウィンチカッターなどを用いて救出を行った。

▼行方不明者捜索・救助訓練



▼県警第三機動隊による救助訓練



▼夷隅広域消防本部による救助訓練



▼自衛隊による救助訓練



11:22～ 救護所開設・災害医療活動訓練

夷隅広域消防本部、日本赤十字社千葉県支部及び夷隅医師会による救護所開設・災害医療活動訓練を実施した。

訓練では、エアートントを設置し、負傷者の搬送順位を決めるトリアージ訓練や応急治療の訓練を行った。

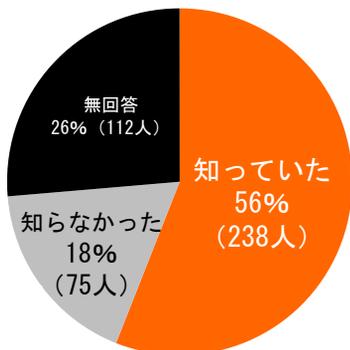
▼トリアージ訓練の様子



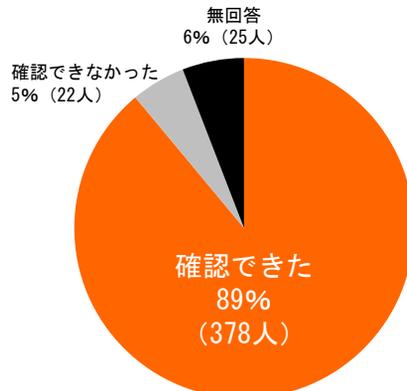
今後に向けた課題

アンケート結果

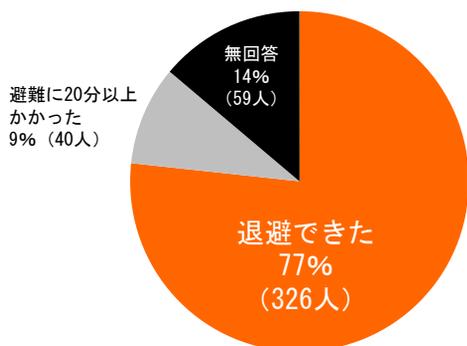
11月5日が津波防災の日であったことをご存知ですか？（回答者数=425）



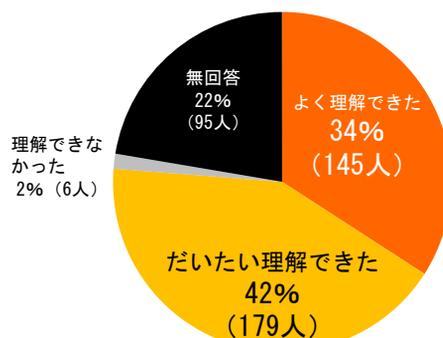
津波避難の呼び掛け等は確認できましたか？（回答者数=425）



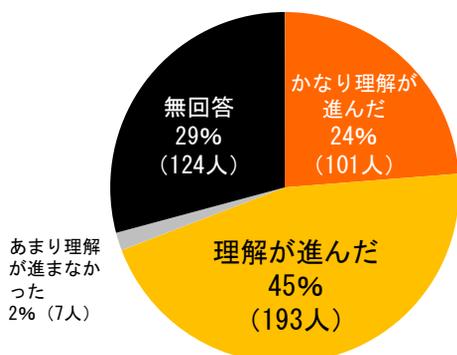
20分以内に避難できましたか？（回答者数=425）



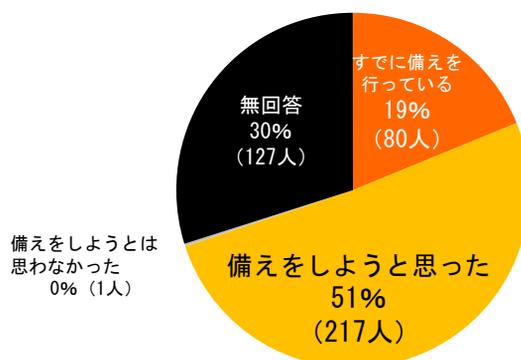
行方不明者の捜索・救護所開設・災害医療訓練について、訓練の内容が理解できましたか？（回答者数=425）



訓練に参加して、津波等の災害の理解が進んだと思いますか？（回答者数=425）



訓練に参加して災害へ備えようと思いましたか？（回答者数=425）



訓練の評価・課題等 (いすみ市より)

- 人口40,962人の自治体として広範な参加者を得た訓練を行い、子供から老人まで100%参加という高い理想の実現に向けて、さらに努力を進めていく。
- 関係機関の被災対応装備機能等について一般市民にも理解できるわかりやすい解説を行い、行政の災害対応に対して自助の必要性を訴えて訓練を促した。
- 東日本大震災の直後と比較して第一部訓練における津波避難訓練への参加者数が、減少しているため、引き続き防災啓発活動を通じて、市民の防災に対する意識を高揚させていく。
- 防災無線が聞き取りづらい地域があったことから、防災無線の難聴地域の解消に向け、改善施策等を実施していく。
- 市の北側沿岸部においては、時間内に多数の市民が避難できる場所がないため、人工的な築山や避難タワーの設置に関し、財政的負担や土地の確保等の課題を克服し、市民の命を守るという観点から津波避難施設等の整備に関し検討していく。
- 災害発生時に情報共有や円滑な情報伝達をどのように行うかが課題であることから、防災訓練等を通してより良い方策を講じていきたい。
- 自主防災組織のカバー率が低いいため、他の先進自治体における事例を参考としながら、今後も地域防災力の向上及び活性化について努力していく。
- 緊急避難場所の把握ができていない市民が見受けられることから、引き続き、防災啓発活動等を実施していく。
- 一人では津波避難できない避難行動要支援者の避難要領が課題であることから、官民一体となって知恵を出し合い、避難行動要支援者の円滑な避難について準備を進める。
- 災害により通常の通信手段が使用できなくなった場合の緊急対応が課題のため、関係機関・団体への緊急用通信媒体の確保と、緊急時の対応が可能となるよう、今後計画的にその整備を図っていく。

■参加機関

千葉県危機管理課、千葉県警察本部、いすみ警察署、陸上自衛隊高射学校・需品学校・第1ヘリコプター団・千葉地方協力本部、勝浦海上保安署、千葉市消防局、市原市消防局、夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部、いすみ市消防団、(一社)夷隅医師会、千葉県夷隅健康福祉センター、日本赤十字社千葉県支部、いすみ市赤十字奉仕団、いすみ市女性の会連絡協議会、夷隅東部漁業協同組合、いすみ市社会福祉協議会、NPO法人千葉県防災士会、東京電力(株)木更津支社、東日本電信電話(株)千葉支店、千葉県エルピーガス協会長夷支部、千葉土建一般労働組合いすみ支部、いすみ市内郵便局、(株)伊藤園茂原支店、大塚食品(株)東京支店千葉営業所、(有)いすみ自販、(株)クラレ・ハイランドテクノ(株)、アクモホールディングス(株)、(有)小永、いすみ市観光協会、いすみ市商工会、いすみ市内自主防災会(伊能滝・四堰地区・上寄瀬区・長者区第5・長者第一町会)、大原はだか祭り実行委員会、大原民宿組合、外房大原旅館組合、いすみ市サーフィン業組合、いすみ市宿泊業組合、NPO法人日本プロライフガード協会、岬町海の家組合